



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイメタルテクノロジー
コード番号 5605 URL <http://www.imetal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大岡 信一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 齋藤 誠

TEL 029-831-1791

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	38,650	8.9	857	△51.9	780	△50.0	290	△66.7
23年3月期第3四半期	35,499	71.4	1,784	—	1,562	—	873	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 196百万円 (△75.4%) 23年3月期第3四半期 797百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.49	—
23年3月期第3四半期	19.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	47,626	19,431	40.8
23年3月期	45,463	19,369	42.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 19,431百万円 23年3月期 19,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

現時点では、24年3月期の配当金は未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,300	10.6	750	△62.9	600	△65.7	150	△77.7	3.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	45,000,000 株	23年3月期	45,000,000 株
24年3月期3Q	161,964 株	23年3月期	160,253 株
24年3月期3Q	44,838,664 株	23年3月期3Q	44,841,085 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後、社会的復興に伴い回復の動きを見せていた中で、タイの洪水被害の影響による生産の一時的な減少や円高による輸出の増勢鈍化があったものの、全体として景気は引き続き持ち直し傾向で推移いたしました。

また、海外経済は、アジア経済では景気が拡大しているものの、金融不安の拡大や財政緊縮の影響により欧米経済で減速感が強まり、全体としては景気の回復が弱まった状態で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社グループの得意先であるトラック業界は、国内では復興による需要により増加基調となってきました。海外ではアジアをはじめとする新興国・資源国市場の需要拡大により好調に推移いたしておりましたが、10月に発生したタイの洪水被害の影響が一部に生じております。

また、建設機械業界におきましては、国内では復興による需要の急増により、需要は底堅く推移いたしました。また、海外では中国市場の需要に鈍化が見られております。

こうした環境の中、サプライチェーンの障害や余震の影響により4月の生産状況は前年同月比7割程度にとどまりました。5月以降は得意先からの受注量が大幅に増加し、生産設備の稼働率向上、生産能力の増強などの対応策を講じてまいりました。また、自動車および建設機械用部品の新規受注品の生産設備ならびに高圧受電設備の更新など将来に向けての設備投資を実施したほか、今夏は稼働体制を変更し、夏季節電要請に対応するなどグループをあげて合理化活動に取り組んで参りました。

この結果、売上高は386億50百万円（前年同四半期354億99百万円の8.9%増）となりました。

損益面におきましては、東日本大震災により影響を受けた設備は早急に復旧させたものの、その後の生産活動の復元過程でロスが生じたことにより、営業利益は8億57百万円（前年同四半期17億84百万円の51.9%減）、経常利益は7億80百万円（前年同四半期15億62百万円の50.0%減）となりました。これに4月に発生した余震による工場復旧費用等、災害による損失1億18百万円、退職給付制度改定損1億79百万円を特別損失へ計上し、税金費用を控除した結果、四半期純利益は2億90百万円（前年同四半期8億73百万円の66.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

(a) 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は169億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億90百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が31億83百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は306億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億27百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が19億14百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、476億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億62百万円増加いたしました。

(b) 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は178億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億17百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が31億16百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は103億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億15百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が12億61百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、281億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億1百万円増加いたしました。

(c) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は194億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益2億90百万円および剰余金の配当1億34百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.8%（前連結会計年度末は42.6%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年2月9日）公表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法をとっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,680,284	2,779,860
受取手形及び売掛金	6,245,664	9,429,315
製品	1,041,838	1,443,703
仕掛品	328,597	573,693
原材料及び貯蔵品	1,228,278	1,398,849
その他	1,521,337	1,311,205
貸倒引当金	△2,088	△2,292
流動資産合計	13,043,911	16,934,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,052,007	11,496,170
機械装置及び運搬具(純額)	11,173,243	9,802,160
土地	6,592,884	6,551,917
その他(純額)	1,144,811	1,197,800
有形固定資産合計	30,962,946	29,048,049
無形固定資産	25,834	224,579
投資その他の資産		
投資有価証券	1,227,951	1,142,526
その他	205,222	279,146
貸倒引当金	△2,600	△2,600
投資その他の資産合計	1,430,574	1,419,072
固定資産合計	32,419,356	30,691,701
資産合計	45,463,268	47,626,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,620,226	8,736,412
短期借入金	5,716,280	5,641,720
未払法人税等	63,578	173,743
その他	3,148,988	3,314,411
流動負債合計	14,549,073	17,866,287
固定負債		
長期借入金	8,564,000	7,302,500
退職給付引当金	386,523	479,298
環境対策引当金	475,861	474,611
その他	2,117,842	2,072,166
固定負債合計	11,544,227	10,328,575
負債合計	26,093,301	28,194,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,000	1,480,000
資本剰余金	9,510,553	9,510,553
利益剰余金	6,780,826	6,936,735
自己株式	△18,730	△19,027
株主資本合計	17,752,648	17,908,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,058	5,762
繰延ヘッジ損益	△31,317	△8,835
土地再評価差額金	1,840,722	1,840,722
為替換算調整勘定	△227,145	△314,737
その他の包括利益累計額合計	1,617,317	1,522,912
純資産合計	19,369,966	19,431,174
負債純資産合計	45,463,268	47,626,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	35,499,845	38,650,041
売上原価	31,622,143	35,053,252
売上総利益	3,877,702	3,596,789
販売費及び一般管理費	2,093,274	2,738,972
営業利益	1,784,427	857,816
営業外収益		
受取利息	479	279
受取配当金	23,673	7,792
固定資産賃貸料	41,087	46,917
受取ロイヤリティー	14,694	11,106
持分法による投資利益	20,335	33,239
助成金収入	—	40,481
その他	29,519	51,434
営業外収益合計	129,790	191,252
営業外費用		
支払利息	235,800	168,169
シンジケートローン手数料	47,020	21,212
その他	69,219	78,863
営業外費用合計	352,040	268,245
経常利益	1,562,177	780,824
特別利益		
投資有価証券売却益	35,510	—
特別利益合計	35,510	—
特別損失		
固定資産除却損	12,307	31,702
減損損失	133,372	—
災害による損失	—	118,840
退職給付制度改定損	—	179,412
特別損失合計	145,679	329,956
税金等調整前四半期純利益	1,452,007	450,867
法人税等	578,163	160,043
少数株主損益調整前四半期純利益	873,844	290,824
四半期純利益	873,844	290,824

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	873,844	290,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△837	△29,295
繰延ヘッジ損益	23,188	22,482
為替換算調整勘定	△99,079	△87,591
その他の包括利益合計	△76,728	△94,405
四半期包括利益	797,115	196,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	797,115	196,419

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、自動車用等関連部品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。